

2021年12月 (株)三越伊勢丹ホールディングス 国内百貨店事業 売上速報



三越伊勢丹ホールディングス

2022年1月4日

■2021年4月から収益認識基準の適用がスタートいたしました。売上速報・売上確報で開示する国内百貨店事業の売上につきましては従来の総売上高で開示いたします。

国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月 - 12月累計
伊勢丹新宿本店 店頭	117.7%	129.4%
三越日本橋本店 店頭	109.0%	120.6%
三越銀座店	121.3%	129.3%
伊勢丹立川店	101.4%	106.6%
伊勢丹浦和店	107.7%	120.6%

	前年比	4月 - 12月累計
(株)三越伊勢丹 計 ①	114.0%	124.7%

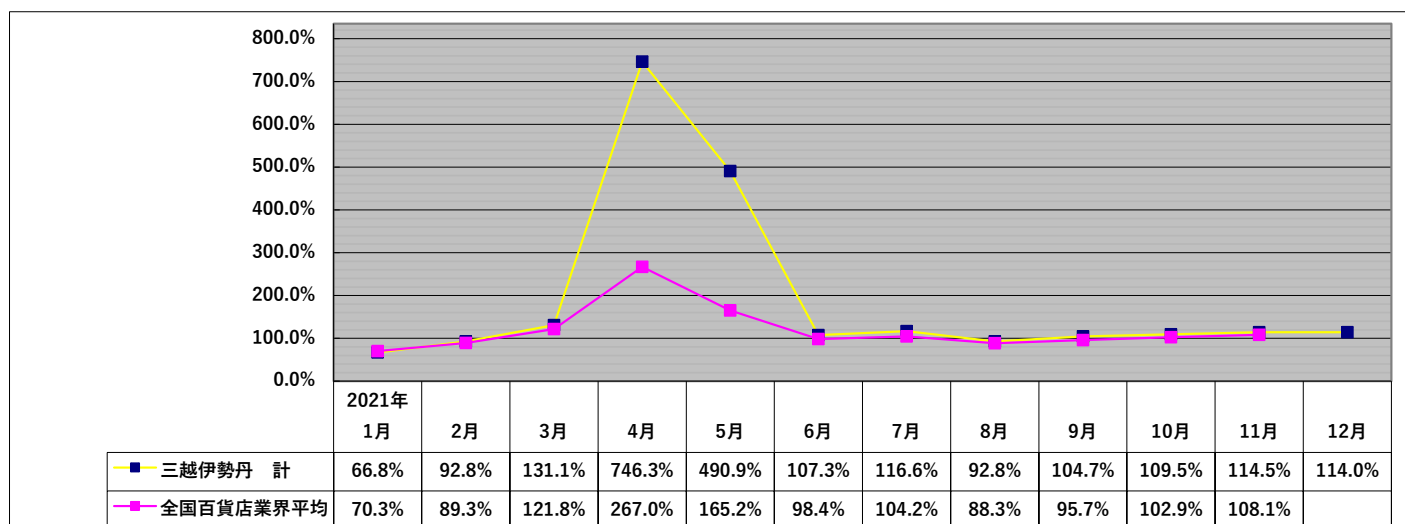
グループ百貨店事業会社	前年比	4月 - 12月累計
札幌丸井三越	109.7%	110.0%
函館丸井今井	96.9%	99.7%
仙台三越	101.7%	106.4%
新潟三越伊勢丹	102.1%	111.9%
静岡伊勢丹	103.2%	108.3%
名古屋三越	102.0%	108.6%
広島三越	105.7%	96.8%
高松三越	100.1%	116.5%
松山三越	95.2%	74.6%
岩田屋三越	111.5%	115.5%

	前年比	4月 - 12月累計
国内グループ百貨店 計 ②	105.8%	109.9%

	前年比	4月 - 12月累計
国内百貨店 計 (①+②)	110.5%	118.0%

過去1年間の月別売上高（前年比）推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

※数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 全国的な新型コロナウイルス感染者数の減少傾向継続で、国内百貨店計の売上前年比は11月と同等水準の伸び率となった。また、日本人顧客の店頭売上は、引き続き国内百貨店計で2018年実績に近づいており、首都圏三越伊勢丹計では同年実績を超えた。
- 伊勢丹新宿本店・三越日本橋本店では、ホリデーシーズンを迎えた消費意欲の向上から、時計や宝飾、ハンドバッグ、ラグジュアリーブランドといった高付加価値な商品が底固く推移した。また、伊勢丹新宿本店では、防寒ニーズや外出機会の増加から、買い替えや2点目以降の購買などといった需要によって、コートやアクセサリなどの売れ行きが前年比約1.3倍超と好調であった。
- 免税売上は、首都圏三越伊勢丹計、国内百貨店計ともに前年実績を上回った。

お問い合わせ先

【三越伊勢丹ホールディングス 広報担当】 TEL：03-6730-5003

【三越伊勢丹ホールディングス IR担当】 TEL：080-1154-4464 / 090-8593-0515